

# 図書館だより

## 「鎌倉殿」と太宰治

図書館長 村田 和穂



今年のNHK大河ドラマを欠かさず観ている。といっても、テレビではなく、「NHKオンデマンド」に加入してのインターネットでの視聴である。これだと、放送日時に縛られることなく、好きな時間に観ることができるのがありがたい。もっぱら週末の夜更けに自室で酒など飲みながら楽しんでいる。小学生の頃、日曜の夜8時になると家族が居間に集まり、テレビ画面を真剣に見つめていたことを思うと隔世の感がある。今も「歴史好き」なのは、その頃に熱心に観た大河ドラマの影響があるのかもしれない。特に平安末期から鎌倉初期にかけての時代（具体的には源平合戦から平家滅亡、鎌倉幕府の成立、そして三代将軍の暗殺に至る約60年間）には何故か強く惹かれるものがある。ドロドロした人間関係による血なまぐさい騒乱の中に、人間の業（ごう）の深さを思い知らされて慄然とするからだろうか。

血の繋がった身内から若くして命を奪われる悲運の三代将軍、源実朝（さねとも）は、「小倉百人一首」に歌が収められる程の優れた歌人としても知られる。武家の棟梁である将軍と、繊細な感性で和歌を詠む文人とのギャップに作家の想像力が刺激されるのか、実朝を扱った作品は存外多い。その中で太宰治による『右大臣実朝』は断然異彩を放っている。この作品は、実在する当時の歴史書（『吾妻鏡』他）を随時引用しながら、実朝に仕えた（架空の）従者が「語り手」となり、主人の死から20年が経過した「今」、実朝の在りし日々を回想していく構成になっている。この「語り手」は実朝が、例えば北条義時などと比べて、いかに高貴で傑出した人物であったかという称賛の言葉を執拗に繰り返す。その一方で、当の実朝の語る言葉は冷淡な程、常にカタカナ書きで記される〈例、武将ハ、アレデヨイノデス〉。これにはどのような意図があるのだろうか。一見、客観的な記述にも思われるが、読者は次第に「語り手」の実朝への賛辞は見せかけで、本当に心から慕っていたのか疑念を抱くようになる。これこそが作者・太宰治の真の狙いだったのではないかと私には思われる。そもそも太宰自身、源実朝に関心があったのだろうか。というのも、作品の後半、実朝を殺害する甥の公暁（くぎょう）が現れると、俄然、筆が生き生きとしてくるからだ。ある夜、公暁がカニをむさぼりながら語る言葉はあまりにもリアルで、実朝の言葉とは対照的だ〈例、「つい卑屈なあいそ笑いなどしてしまって、自分で自分がいやになっていやになってたまらない」、「源家は昔から親子兄弟の仲が悪いんだ」等〉。ここに至り、公暁の声には太宰の心の声が反映されているのではないかと、突きつめると、公暁は太宰の分身ではないか、と思ひ当たる（太宰自身「親子兄弟の仲」で悩んでいた節がある）。太宰はこの場面を描きたいがために実朝をダシにしてこの作品を執筆した、と推理するのは三代目「鎌倉殿」に無礼であろうか。

いずれにせよ、『右大臣実朝』は太宰治の数多い作品の中でも異色の傑作である。『人間失格』あるいは『斜陽』だけを読んで太宰を敬遠している人（実は学生時代の私がそうだった）に一読を薦めたい。加えて、最近読んだ佐藤雫著『言の葉は、残りて』は、妻（御台所）との関係に焦点を当てながらも、武力ではなく「言の葉」の力で世を治めたいと葛藤する実朝を描いた、みずみずしい作品。全編に著者の実朝への「愛」があふれていて、太宰の後に読むとまるで一服の清涼剤のように心が洗われる。

補記： 実朝暗殺の背景については、井沢元彦著『逆説の日本史』第5巻が興味深い。著者の推論はスリリングで説得力があり、私は全面的にこれを支持したい。「歴史好き」なら、要チェックですぞ！



## 私のイチオシ



校長 八木 雅夫 先生



『等伯』（上・下）  
（安部 龍太郎 著）

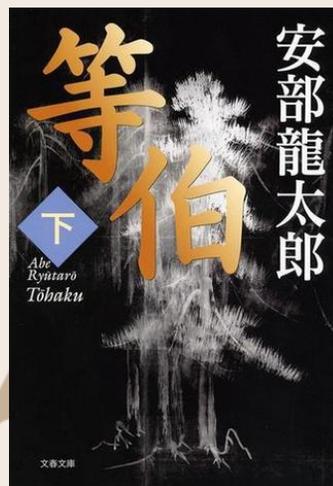
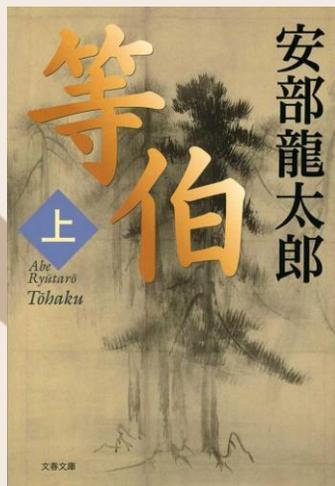
人物史を通じてその時代のありようを考えることは、歴史好きにはとても興味深く楽しいことです。さらに本を読みたくなり、自分の端末でkindle版を読むスタイルが定着すると、安部龍太郎さんのような読み易い書きぶりは何よりといえます。

『等伯』は、絵仏師 長谷川等伯（1539～1610）が、京都随一の絵師を夢見て、故郷の能登半島を出て京都に至り、天下一の絵師になるまでを多数の資料を駆使して描かれています。戦国・安土桃山の世を寺社や五摂家筆頭の近衛前久、茶人・千利休、秀吉の代には京都所司代・前田玄以ら権力者の庇護を受けつつ、歴史の展開に翻弄されながら、天下人の御用絵師であった狩野派、狩野永徳と絵画の分野で天下を競い合った絵師の生涯を描いた渾身の一作といえます。等伯が長男の非業の死に接して、心労の極致に陥りながら身命を賭して描きあげた代表作「松林図」は当時も高い評価を受け、近世水墨画の最高傑作といわれています。天下に名を轟かせるまでの等伯の波瀾万丈の人生を、安部龍太郎さんが等伯の心の深淵まで掘り下げ、その内面の葛藤や苦悩、悲哀を見事に描きつくしています。

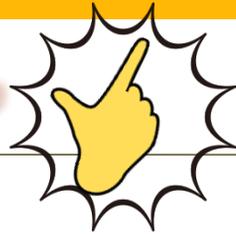
『等伯』は、もともと2011年1月から2012年5月まで日本経済新聞の朝刊に連載された作品を加筆修正して2012年9月に出版されたものです。著者の安部龍太郎さんは、この作品『等伯』で第148回（平成24年度上半期）直木賞を受賞されました。安部龍太郎さんが直木賞を受賞された年齢と長谷川等伯が「松林図」を描いた年齢とはごく近いこともあり、主人公に対する著者の熱い思いが作品に反映されていたのではと受けとれます。以降、社会的な知名度も獲得されて多数の作品を出されるとともに、テレビ番組にもよく登場されているのを拝見します。柔軟な発想で多様な見方に説得力のあることに気づかされます。

奥付の経歴にも記されていますが、安部龍太郎さんは1955年に有明高専にも近い福岡県八女市で誕生され、そして久留米高専機械工学科の卒業生です。高専の卒業生にも、直木賞を受賞した文筆家がいることをぜひ記憶にとどめておいてください。

『等伯』を読んで、国宝「松林図」（安土桃山時代）の現物を拝見したいとの気持ちは昂りますが、現在、東京国立博物館に収蔵され、特別に公開される機会を期待するしかないようです。が、本物に出会うことにより芸術文化に対する関心を常に保ちたいと願っています。



## 私のイチオシ



図書館運営室・室員

鷹林 将 (環境・エネルギー工学系 エネルギーコース)



1. 『科学者はなぜ神を信じるのか  
コペルニクスからホーキングまで』  
(三田 一郎 著)
2. 『人新世の「資本論」』 (斎藤 幸平 著)

研究活動を進めていくと、どうしてもこれ以上は分からないところが出てきます。考察を進めていくと、ややもすれば夜も眠れません。一旦解を得たと思って眠りについたとしても、再び夢の中で考え直して間違っているかもしれないと恐れて、飛び起きることも珍しいことではありません。正に、「これ以上は神さまに聞いてくれ」と表現せざるを得ない状況に遭遇します。研究者としてそんな人生を送ってきた私の目にあるとき、前書が映りました。前書の問い、「科学者はなぜ神を信じるのか?」を考えてみます。

自然科学者は、実験事実を基盤にして論理を積み重ねていくことで真理を切り拓いていきます。そこには中世のガリレオ・ガリレイの宗教裁判のような神学はありません。しかしながらどんなに論理を突き詰めていっても、やがてどうしようもない壁にぶち当たります。神の存在を認めざるを得なくなります。

我が身を振り返れば、自然科学者すなわち研究者を明確に志したのは、大学院博士後期課程学生のと看でした。それまではこれとって自分の核となるものはありませんでした。大学入学以来それをひたすら模索し続けてきたはものの、これといった感触は得られていませんでした。この道を志したいとか、この分野を極めたいとかはありませんでした。ただ、最後まで(博士号取得)までやり遂げて、自分の進むべき道を何とか得たいと。

博士後期課程から心機一転するために、研究室を変えました。恩師はこう仰せになりました。「学問を通じて、人格を向上させる」と。これだ!!と思いました。こうして培ってきた自分の研究スタイルは、数々の実験の上にひたすら考察を積み重ねていくというものです。ある実験事実から神が私に何を伝えようとしているのか、ひたすら考えます。実験は研究活動10のうち1でしかなく、残りの9はただひたすら考えることです。恩師は、「研究者は、検察官・弁護士・裁判官の一人三役をこなさなければならない」とも仰せでした。ひたすら客観に徹し、ああでもない、こうでもない、ひたすら神の意志を考えます。一切の主観は排して。

神は素直ですが、冷徹です。小細工は全く効きません。人がどんなに持論を声高に述べたとしても、神の審理は思い込みや欲望を決して許しません。正に全身全霊を傾けて、研究者は審判に赴きます。こうして研究者は、我欲という贅肉をオッカムの剃刀によるが如く削がれて、人格を陶冶されていきます。研究者は思考の果てに神、すなわち敵わない存在を認めざるを得なくなります。人は、敵わないものへの崇敬の念により律せられるものです。研究に携わることの第一の意義は、神との真摯な対峙によりもたらされる人格の陶冶だと思います。

それでは、研究者の社会に対する役割とは何でしょうか。単純には、「科学技術の発展を通じて、よりよい社会の構築に貢献する」とでも言えるでしょう。あるとき、前書に引き続いて後書に出会いました。



高等教育と中等教育の大きな違いは、学問の難しさではありません。どれだけ読書をして、自分自身の道を切り開けるかどうかです。何を読むかは自分次第です。誰かが課題として強制するものでもありませんし、また強制されるものでもありません。専門の自然科学に限らず、人文科学から社会科学まで。ありとあらゆる分野に挑み、過去の偉人達からの教えと対話を通して、自己を確立します。中等教育はそのための基盤であり、先に行くには基礎学力がないとどうしようもありませんから、どうしても詰め込みになってしまいます。しかしこれは人生のある時期、すなわち十代半ばの若者達には必要な試練だと思えます。

閑話休題。後書から再度、「社会に対する研究者の役割」を考えてみます。確かに20世紀以降の科学技術の急速な発展により、人類社会は物質的に非常に豊かになりました。マクスウェル方程式が電気学・磁気学

・光学を統一して無線通信を開拓し、地球の裏側まで容易に手が届くようになりました。ハーバー=ボッシュ法による窒素固定化は、人類を飢餓から解放しました。

しかしそれで真に社会は豊かになったのでしょうか？ 科学技術の急速な発展は戦争の悲惨さを無限に高め、今や人類を滅亡させることができるまでになりました。古来、争いの主たる原因は、例えば水争いのように、飢餓との決別のためでありました。それなのに、窒素固定化は人を飢餓から開放して平和をもたらすどころか、皮肉にも戦争を極限にまで悲惨にしました。爆薬は窒素がなくては造れません。マクスウェル方程式は相対性理論の母体となり、それは詰まるところ、原子爆弾の基礎理論に至りました( $E = mc^2$ )。

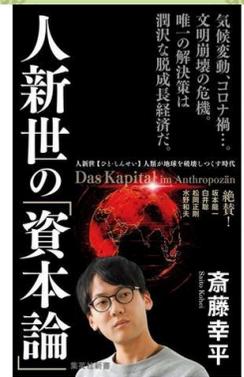
通信は人と人との心理的距離を縮めたかと思えば、SNSが原因となる犯罪は後を絶ちません。交通網の発展は物理的距離を縮めましたが、長時間の通勤ラッシュに心身を傷める人は多いです。物欲を満たすための乱獲と乱開発は、資源枯渇や環境破壊をもたらしました。資本主義の発展で都会は非常に清潔な建造物で満たされましたが、資本主義は根本的に貧富の差を拡大させる社会システムでもあります。清潔は、廃棄物という大きな代償をもたらしました。美しいものは、果たして真に美しいのでしょうか？ 物質は豊かなはずなのに、日々の糧に困る人は多いです。結局、科学技術の発展で人の心は豊かになったのでしょうか？

このような人間中心の、その欲望中心の「人新世」と呼ばれる今、「社会を発展させる」という定義を考え直す必要に迫られます。科学技術の方向性をただ盲目的に開発へと向けるのではなく、脱成長によるコミュニズムの構築に向けるべきなのかもしれません。生きとし生けるものの共存共栄です。ただしそれには、人が生物たる第一行動原理である欲望というものを制御しなければなりません。しかしながら20世紀初頭、そのような理論を掲げた共産主義は結局、100年を経ずに敗北しました。

そう、冒頭の問いは至極難解です。研究者は神の使いとして、人々を導くのが使命となるのでしょうか。しかしそれは敗北の繰り返しとなりましょう。持続可能な社会には、真の叡智が試されます。

さて有明高専では4年生後期から1年半の間、卒業研究があります。それは、中等教育から高等教育への転換点です。一般の高専では5年生からの1年間ですから、半年長いです。私は、「研究と教育は車の両輪」であると強く思っており、日常の教員活動もこれを礎としています。どちらが欠けても高等教育、ひいては高度な人間性は得られないと思います。四字熟語に簡単にまとめると「温故知新」でしょうか。未来を見据えて過去を見つめ、過去に学び新たな未来を創ります。

研究とは、形のないものです。ペーパーテストのような点数評価をできるものではありません。それが良いか悪いかは、最終的には自分自身に問かける他はありません。形のないものを捉える心の強さが、人生を生き抜くためには必要です。「どこの大学に入った」だの、「どこに就職が決まった」だの、「テストで良い点を取った」だのというのは、所詮は他人が作り上げた虚構の価値観にすぎているだけです。これらは一見自慢しているようで、実のところ、自分の愚かさを自ら曝しているだけです。研究室の扉を叩いた学生さん達には、研究活動を利用してじっくり物事を考えて欲しいと思います。そして皆さんが以上の問いに対して、心強く明確な回答を得てくれることを期待します。



## 「リクエスト図書募集」を開催しました。

例年、書店に出向き図書館に置きたい本を学生自身に選んでもらうイベント「ブックハンティング」を開催しています。昨年、一昨年はコロナ禍により開催できず、今年こそはと意気込んでおりましたが、感染流行のため、書店に行くことを断念いたしました。

そこで、代替イベントとして「リクエスト図書募集」を実施いたしました。

図書委員を中心に図書館に置きたい本をWEB選書してもらい、その中の一部について、紹介文を作成してもらいました。

協力してくれた学生のみなさん、ありがとうございました！



==リクエスト図書募集で購入した本は、図書館特設コーナーに展示しています==

1年2組  
住 彩乃さん



『図解 世界5大神話入門』  
「難しそう」「そもそも興味が無い」と言われがちな神話の世界ですが、深く知ることだけが大切...なんてことはありません！  
この『図解世界5大神話入門』は日本の神話から世界の神話まで沢山のお話が入っています。ゆるっとした絵が載っていてとてもわかりやすいものになっています。ペラッとページをめくれば、神様の残酷な話から失敗談まで。きっと気に入る神話が見つかります。

1年2組  
杉村 優希さん



『真夜中のマリオネット』  
“真夜中の解体魔”と呼ばれる連続殺人犯に婚約者を殺された救急医の秋穂が、その疑いをかけられている石田涼介と共に真犯人を探すという物語です。数多くの伏線が張られているので、違う視点で繰り返し読んでも飽きない作品になっています！最後の最後に待ち受ける恐怖のどんでん返しに目が離せない...そんな作品になっているので、興味がある方は是非お手に取ってみてください！

『監獄に生きる君たちへ』  
とある施設に監禁された6人の高校生たち。テーブルに置かれた一通の手紙——【私を殺した犯人を暴け真鶴茜】七年前に事故死したはずの恩人、真鶴茜からだ。集められた6人の関係とは？真鶴茜はなぜ死んだのか？事件に隠された秘密とは？『15歳のテロリスト』著者の衝撃ミステリです。



1年3組  
中村 愛さん



紹介する図書は上橋菜穂子(著)『獣の奏者』です。この作品は王獣保護所にて王獣の子リランと出会い、その後絆を結んだエリンが王国の命運をかけた争いに巻き込まれていくといったあらすじです。読んだ感想は、独自性のある世界観やエリンとリランの親と子のような関わりが良いと思いました。是非読んでみてください。

1年4組  
木村 匠さん



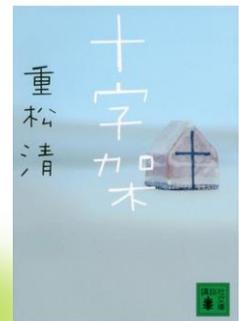
2年5組  
中村 滉さん

『アリエナクナイ科学ノ教科書』  
[Dr.STONE]という漫画を知っていますか？  
この科学監修をされているのがこの本の作者であるくられ先生です。この本の素晴らしいところは科学の力を総集結させて空想上のものの実現を目指すところです。原料から設計まで、高専生に関係があるのでどんな人でも楽しんで読めると思います。



2年1組  
田中 志尚さん

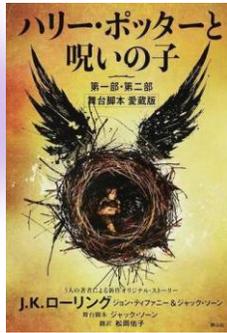
『十字架』  
いじめにより自殺したクラスメイトの遺書に振り回される主人公達。「十字架」には様々な人間の弱さが書かれていると思います。読んでいて醜い行動をする人もたくさんいました。そんな罪悪感に押しつぶされそうになりながらも前へ進んでいく主人公達。家族に許されない状況でどうやって過去の罪に向き合うのか。一度は読んでおくべき本だと思います。





『ハリー・ポッターと呪いの子 第一部・第二部 舞台脚本』  
この作品はJ・K・ローリングの原作をもとに作られたイギリスの2部作劇で、2007年に出版された『ハリー・ポッターと死の秘宝』の19年後を描いており、大人になったハリー達の物語が楽しめます。さらに本作メインとなるのはハリーの息子であるアルバス・セブルス・ポッター。ダンブルドア校長とスネイプ先生の名前を受け継いだ彼が、人生に苦悩しながらも自分の運命と向き合って成長を遂げていく様子を楽しめます。

3年応用化学コース  
辻 結貴さん



『神さま学校の落ちこぼれ』  
ある日突然、高校進学を控えたナギのもとに届いたのは「神さま学校」の合格通知。見知らぬ神さまからの推薦合格だという。自分には神さまの才能がないと思っていたナギは、いきなり神さま学校に入学することとなり...?  
超能力×学園×友情×恋愛×陰謀!?  
『薬屋のひとりごと』で有名な日向夏さんの作品です。

3年情報システムコース  
猿渡 優衣さん



私が読んだ本は『僕は上手にしゃべれない』です。この本は自己紹介の時、自分の名前を言えなかった吃音症の男の人が沢山のひとと出会いそして周囲の人との関係にもがきながら、成長していく物語です。吃音症について知れる良い機会ともなるのでぜひ読んでみて下さい。

2年3組  
立川 真愛さん

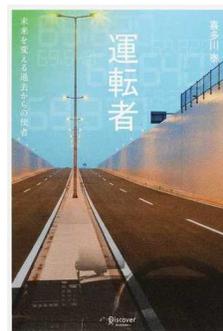
3年環境生命コース  
坂上 結泉さん



『ファンタスティック・ビーストとダンブルドアの秘密映画オリジナル脚本版』  
ダンブルドアが昔手放した彼自身の愛の話です。1人になった彼の家族。元恋人の宿敵・ゲラートとの対立。語られなかった謎が明かされるのでハリポタファンには特に見て欲しいです。添えられている俳優陣のコメントも是非。

2年4組  
井上 遥花さん

『ほんとうの花を見せにきた』  
中国の山奥からやってきた吸血一族「バンブー」の洋治とムスタアは、マフィアに家族を殺され孤独だった人間の梗と共に生活を始めます。しかし、バンブーの掟では人間との共同生活は固く禁じられていました。死が常につきまとう生活。けれど、共に生きていきたい。登場人物全員の生き様から、生と死について考えさせられます。



『運転者 未来を変える過去からの使者』  
主人公が、人生の分岐点に連れて行ってくれる不思議なタクシー運転手に出会うお話です。主人公のネガティブな考え方に共感する部分も多くありましたが、「運転者」の話す内容と話の展開に、思わず納得して考え方が変わりました。普段あまり読書をされない方でも文章が読みやすく、元気がもらえる本でした。

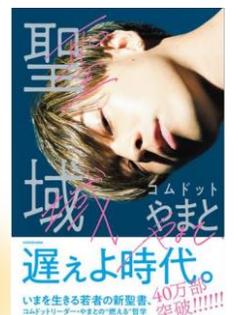
4年建築コース  
古嶋 由詩さん



『最新ビジネスマナーと今さら聞けない仕事の超基本』  
「仕事に関わるビジネスマナーや言葉使い、メールの送り方などが1冊にまとまっており、それぞれで絵や解説などが分かりやすく書いてあるためこれから社会人になる方や仕事の基本を知りたい方にぜひ読んで欲しいです!」

5年メカニクスコース  
飯田 滉翔さん

5年エネルギーコース  
福田 旺土さん



『聖域』  
今話題のyoutuberコムドットのリーダーやまとのエッセイ本です。彼の成功体験を裏付ける内容が書かれています。これからやりたいことを見つける人や夢を追うために頑張っている人に向けた「聖書」として、ぜひとも皆さんに読んでほしい一冊だと思えます。





『この気持ちもいつか忘れる』  
くそつまねえ。  
本の題名からでは想像もできないこのセリフ。  
主人公である男の子が常に思っている事だ。  
ある出会いをきっかけに大事な思いに気づいたが...  
共感する部分や思わず照れてしまう部分など  
表現が素晴らしい本です。  
ぜひ読んでみてください！！

4年エネルギーコース  
過能 はなさん

『オズの世界』  
この物語は、熊本県にあるグリーンランドで働いていた方の実話を元に書かれています。ディズニーランドで働くという夢が破れ、二度と遊園地に行かないと決心した主人公の久瑠美が命じられたのは、遊園地での勤務!?  
知られざる遊園地の裏側と度重なる試練に立ち向かうべく奮闘していくお仕事小説です。映画化もされていますが、映画とは一味違う物語となっているので是非読んでみてください！



3年エネルギーコース  
木原 里紗さん

『プーチンの野望』

この本は在ロシア日本国大使館三等書記官などを行っていた佐藤優さんの視点からロシアとウクライナとの関係や背景について筆者の知識経験に基づく冷静な分析を行っており、日本国内でのマスコミの論調に影響されがちな一般人にとって非常に有益な視点に触れることが出来ます。  
ニュースなどを見てロシアとウクライナのことを少しでも興味を持った人などはぜひ読んでみてください。



4年メカニクスコース  
花村 葉汰さん

1年5組  
古賀 美樹さん



『幻の大東亜戦争 もしあの戦争がなかったら』  
大東亜戦争。太平洋戦争とも呼ばれるこの戦争は、戦後日本に多大な影響を与えた。  
では、それが無かったとしたら？  
戦争を回避することが出来たら？人々の思惑が飛び交いあい、高度な心理戦が繰り広げられる。  
そんな複雑怪奇な世界で、日本はどうなっていくのか。  
これは、戦前・戦中・戦後を生きた作者が描くifの物語。



『キノの旅 the Beautiful World Best Selection 1』  
この本は、2000年から発刊されている「キノの旅」のベストセレクションです。一話一話の内容が濃く、また、短いものも多いです。キノの旅を読んだことがない人や、時間がない人にオススメできる一冊になっています！

1年1組  
行武 颯希さん

5年情報システムコース  
草場 剛斗さん

『小説家の作り方』

物語のあらすじは、駆け出しの作家・物実が世間知らずでどこかズレている女性・紫に小説の書き方を指導していくというものです。「小説家の作り方」というタイトルに注目しながら、この世で一番面白い小説を書くこととする2人の物語を楽しんでください。



電子書籍も続々追加中です！



本校では、電子書籍も閲覧できます。  
最近では就活関係本をたくさん更新しました。  
図書館に行かなくても閲覧できますので、ぜひご利用ください。  
OPACで「電子ブック」と入力してみてください！  
※利用は学内者限定です。  
有明高専＞図書館＞OPAC で検索！





## ==リクエスト図書一覧==

書名	著者	書名	著者
キノの旅 the Beautiful World Best Selection 1	時雨沢 恵一	僕は君を殺せない	長谷川 夕
汝、星のごとく	凧良 ゆう	ハリー・ポッターと呪いの子 第一部・第二部 舞台脚本愛蔵版	J. K. ローリング
図解世界5大神話入門 日本神話 ギリシア神話 インド神話 中東神話 北欧神話 その他の神話	中村 圭志	ファンタスティック・ビーストとダンブルドアの秘密 映画オリジナル脚本版	J. K. ローリング
真夜中のマリオネット	知念 実希人	死なばもろとも	ガーシー
探偵は追憶を描かない	森 晶麿	22世紀の民主主義 選挙はアルゴリズムになり、政治家はネコになる	成田 悠輔
探偵は絵にならない	森 晶麿	サッカー店長の戦術入門 「ポジショナル」 v s. 「ストリーミング」の未来	龍岡 歩
使徒の聖域	森 晶麿	スマホ脳	アンデシュ・ハンセン
監獄に生きる君たちへ	松村 涼哉	画像認識プログラミングレシピ 今すぐ試したい! 機械学習・深層学習 (ディープラーニング)	川島 賢
15歳のテロリスト	松村 涼哉	神さま学校の落ちこぼれ	日向 夏
犯人は僕だけが知っている	松村 涼哉	床にものを置かない! 片付けの極意	須藤 昌子
獣の奏者 1 鬨蛇編	上橋 菜穂子	夏の終わりに君が死ねば完璧だったから	斜線堂 有紀
獣の奏者 2 王獣編	上橋 菜穂子	あの夏が飽和する。	カンザキイオリ
西洋文学にみる異類婚姻譚	山内 淳	明日、君が死ぬことを僕だけが知っていた	加賀美真也
幻の大東亜戦争 もしあの戦争がなかったら	渡邊 裕	この気持ちもいつか忘れる CD付・先行限定版	住野 よる
十字架	重松 清	ブーテンの野望	佐藤 優
ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人	東野 圭吾	運転者 未来を変える過去からの使者	喜多川 泰
荒野	桜庭 一樹	暇と退屈の倫理学	國分 功一郎
砂糖菓子の弾丸は撃ちぬけない	桜庭 一樹	汝、星のごとく	凧良 ゆう
僕は上手にしゃべれない	椎野 直弥	クソデカ溜息をついている陰キャだけど、案外楽しく生きていける	かっつー
すべては一度きり 浅生鴨短篇小説集	浅生 鴨	聖域	コムドットやまと
ほかに誰がいる	朝倉 かすみ	死なばもろとも	ガーシー
ほんとうの花を見せにきた	桜庭 一樹	最新ビジネスマナーと今さら聞けない仕事の超基本 ビジュアル版	宮本 ゆみ子
アリエナクナイ 科学ノ教科書 2	くられ	死なない生徒殺人事件 識別組子とさまよえる不死 新装版	野崎 まど
アリエナクナイ 科学ノ教科書 1 空想設定を読み解く 31講	くられ	一瞬に生きる	小久保 裕紀
階段途中のビッグ・ノイズ	越谷 オサム	君に恋をしただけじゃ、何も変わらないはずだった	筏田 かつら
世界から猫が消えたなら	川村 元気	小説家の作り方 新装版	野崎 まど
オズの世界	小森 陽一	文学少女対数学少女	陸 秋槎
交換ウソ日記 1	櫻 いいよ		



## 特設コーナー

# 2022年図書館の旅 (Library Odyssey 2022)

副館長 柳原 聖



副館長の柳原です。実はワタクシ学生時代から図書館に入り浸るのが好きなんです。静謐な雰囲気の中で見知らぬ書籍や雑誌との出会いを求め書架を見て回るひと時がたまらく好きです。

(一種の旅かも!?)

そんなワタクシですが、学会出張などで他大学や公共機関に向いたりすると必ず図書館に立ち寄り機関外利用者として館内を見て回っております。そこでワタクシのように図書館ぶらりの魅力を知っている、あるいは感じ始めた人のために、我らが有明高専図書館(!?)クルーが、学外の図書館を訪ねその魅力をお届けすることにしました。栄えある第一回は日本最高峰の図書館である国立国会図書館です。



国立国会図書館東京本館

見学では利用者サービス部小針様からご説明を受けました。

### 一概要を教えてくださいませんか？

小針) 国立国会図書館は日本で唯一の国立図書館で国会に属する図書館です。国立国会図書館には「国会図書館」としての役割と「国立図書館」としての役割があり、「国会図書館」として国会活動をサポートするとともに、「国立図書館」として資料・情報の収集・整理・保存等に努めています。国会活動のサポートでは、国会議員からの依頼を受けて常駐している専門職員が、納本制度にもとづき日々収集される国内の書籍、新聞、雑誌といった膨大な資料の中から調査を行い、新しい法案づくりのための参考資料を作成し提供しています。



国立国会図書館  
広報動画

※ 納本制度というのは日本で書籍、雑誌、新聞等を刊行したら国立国会図書館に1部を預けなければならないという法制度です。書籍以外にも大学で博士号を取得した人は博士論文を1部提出しなければならないことになっています。逆に言えば古書店やヤフオクでは見つけれなかったような資料(アイドル写真集もある! (笑))でもここで見つけることや複写することができます。



関西館紹介動画

小針) 国立国会図書館は現在、永田町にある東京本館のほか、上野に国際子ども図書館、京都に関西館があり、図書 1193万冊、新聞・雑誌 1994万点など4600万点以上の資料を保管しています。

一関西にもあるのですね。同じような蔵書内容でしょうか？

小針) いいえ、新しい資料ほど東京本館に保管し、古くなった資料等はデジタル化して関西館に保管しています。というのは、国会図書館は国会議員が新しい法案を考える資料を提供する役割があるため、比較的新しい情報が重要視されるからです。



書庫等紹介動画

—なるほど。図書館を設計する上での工夫はどのようなものがありますか？

小針) 資料の収蔵能力や周囲の景観等を考慮して検討します。所蔵能力については、1冊の厚さを3cmとして書架の全長から算出しています。あとは. . . (詳しく知りたい人は QR コードの動画を読み込んでください。建物の構造など必見です。)

—利用する人はどのような人が多いですか？

国立国会図書館は18歳以上の方であれば誰でも利用できるように、様々な方が利用していますが、例えば法律関係の資料がある議会官庁資料室では比較的法律を調べたり学んだりするような法曹関係の方が多く、最新の統計資料を閲覧できる科学技術・経済情報室ではビジネスマンの方が多い気がします。

※というとお堅いスーツ姿のひとばかりを想像してしまうが、館内を見ると皆さんカジュアルルックです。大学生や若者(18歳以上)も調べものをしています。

—電子書籍の閲覧が進んでいますが国立国会図書館もさぞデジタル化が進んでいるのでしょうか。

小針) 現在 311万点ほどデジタル化しており館内の端末で閲覧可能です。関西館もありますのでデジタル化しておけば書籍をやりとりする必要がなく、また著作権上の問題がなければインターネット上で閲覧することもできるので技術的にも日夜研究を重ねています。著作権が切れていないものは来館し閲覧が基本となっています。

—デジタル化が終わった資料は図書館の蔵書スペースもあるので廃棄でしょうか？

小針) いいえ。原本は必ず紙媒体で保管します。デジタル化は万能ではありません。フォーマットが変わったりして現在のデジタル資料を将来にわたって利用できる保証がありません。ですので新たに館を増築してでも紙媒体の書籍は保管します。紙媒体は最後の砦ですね。

—そうですか。将来を考えると書庫スペースが無限に必要になりそうですがそこはそれなのですね(笑)ありがとうございました。

訪問を終えて：改めて気づいたのですが、本校がこれまでに発刊した図書館報、周年誌(有明高専×十年史)そして紀要(創刊号から)も保管されていることがわかりました。当たり前のこととは言え法律に基づき歴代の図書係の方が営々と国立国会図書館にこれら刊行物を送ってくださっていたのかと思うと、こころが動きました。最後に国立国会図書館の図書カウンターの梁に刻まれた次のことばをもって本稿のむすびといたします。

真理が我らを自由にする。

鎌倉，壇之浦，「大宰」府？  
それとも近くの荒尾とか？  
君が望むならどこへでも

次の旅は  
どこかしら？

ステキ♡



# 図書館統計

## 令和3年利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	24	23	26	25	17	20	26	24	22	19	19	22	267
入館者総数	3,158	4,401	4,368	4,129	1,521	814	3,548	4,344	3,279	2,191	1,900	1002	34,655
(内夜間)	263	650	410	511	99	0	348	590	279	219	130	0	3,499
(内土曜日)	30	186	138	169	0	0	140	139	63	31	14	0	910
1日平均	132	191	168	165	89	41	136	181	149	115	100	46	130
貸出冊数・総数	236	207	203	191	146	33	234	156	223	88	105	22	1,844
(内夜間)	61	30	33	26	14	0	48	28	49	22	21	0	332
(内土曜日)	0	0	3	3	0	0	10	2	0	0	0	0	18
1日平均	10	9	8	8	9	2	9	7	10	5	6	1	7

## 分類別図書貸出冊数の推移

年度	総記	哲学	歴史	社会	自然	工学(*1)	産業	芸術	語学	文学	多読	その他(*2)	合計
平成29年度	26	36	20	18	126	932	7	39	26	458	1,705	709	4,186
平成30年度	19	29	32	45	178	871	3	67	60	331	1,163	900	3,698
平成31(令和元)年度	41	78	24	100	151	981	5	57	42	446	108	782	2,815
令和2年度	12	52	39	62	118	534	1	25	31	202	108	442	1,626
令和3年度	20	69	39	62	128	635	3	17	41	269	104	457	1,844

\*1 H27年度以降の「工学」は、007情報科学、430-439化学、460-469生物一般の貸出冊数が含まれる

\*2 「その他」は、文庫・新書および雑誌の貸出冊数を示す

## 利用状況の推移

年度	開館日数	利用登録状況				入館者数		貸出冊数				1日当たりの数値		1人当たりの数値	
		総数	(内学生)	(内教職員)	(内学外利用者)	総数	(内夜間、土曜日)	総数	(内学生のための貸出冊数)	内夜間、土曜日	(内学外利用者)	1日当たり入館者数	1日当たり貸出冊数	学生1人当たり貸出冊数	利用者1人当たり貸出冊数
平成29年度	254	1,340	1,140	188	12	48,316	8,070	4,186	3,865	715	106	190.2	16.5	3.7	3.1
平成30年度	250	1,301	1,105	186	10	41,426	7,450	3,698	3,425	756	7	165.7	14.8	3.1	2.8
平成31(令和元)年度	241	1,648	1,140	215	30	39,677	6,201	2,815	2,361	606	74	165	12	2	1.7
令和2年度	252	1,334	1,119	202	13	28,165	3,125	1,626	1,425	240	70	112	6	1.3	1.2
令和3年度	267	1,607	1,120	213	10	34,655	4,409	1,844	1,632	306	59	130	7	1	1

## 学年別図書貸出冊数

	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	専攻科1年	専攻科2年	合計
平成29年	1,933	134	472	433	541	180	172	3,865
平成30年	1,389	383	355	627	279	256	137	3,426
平成31(令和元)年度	217	111	477	618	449	227	262	2,361
令和2年度	111	140	242	382	371	79	100	1,425
令和3年度	172	106	261	460	303	250	80	1,632

コロナ禍による開館・利用制限により、一部少なくなっております。

## 編集後記

4月より図書館に異動して参りました。みなさんは図書館に来て読みたい本がない時はどうしますか？図書館では、図書館に置いて欲しい本を選ぶブックハンティング(実施できない時は今回紹介しているリクエスト図書)、カウンターのリクエスト箱で随時リクエストを募集しています。夏休みには、今回紹介している本の他に先生方に選んでいただいた本も新しく入ったので、ぜひ図書館に立ち寄ってみてください。最後に、今回寄稿していただいた八木校長先生にこの場を借りてお礼申し上げます。[図書係 松本]